

リーディングDXスクール事業【実践事例】

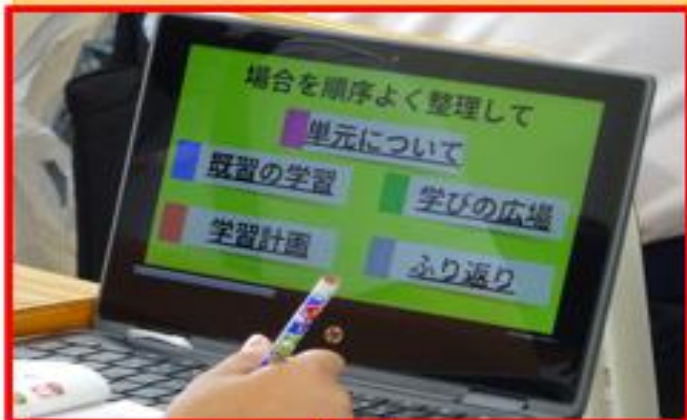
苅田町立与原小学校（福岡県）【指定校】

【取組内容】 ポータルサイトの作成と活用

① 個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

単元のポータルサイトを作成し活用した。ポータルサイトに、1 単元について、2 既習の学習、3 学習計画、4 学びの広場、5 ふり返りの項目をつくったことで、児童がほしい情報を閲覧・確認できるようになった。ループリックをもと振り返る学び方が身についてきた。

単元ごとにポータルサイトを作成



オンラインホワイトボード機能を活用して、単元ごとに「学びの地図」となるポータルサイトを作成した。

単元について

この単元のねらいがわかる。ゴールの姿を確認することができる。

既習の学習



この単元の学習を学ぶための既習事項がわかる。

学習計画



この単元でどのような問題を解いていくのか確認できる。

学びの広場



1 時間ごとに各自でまとめたノートがあげられ、友達のノートも見ることができる。

ふり返し



ループリック

毎時間のふり返しを蓄積する。ループリックをもとに自己評価し、1 時間の学びをスプレッドシートに書き込む欄をつくった。

ポータルサイトの活用については、特に高学年に有効であった。低学年・中学年は、学び方を鍛えながら発達段階に合ったものを考えていく必要がある。